

令和2年度避難地域復興拠点推進交付金 基金事業計画書

【事業の内容】

(単位:千円)

No	事業名	事業実施主体	事業経費			目標	事業計画概要(事業の目的・内容・完了予定期日・経費の使用 方法・算出根拠を含む)
			基金充当費	単独経費	計		
	富岡町復興拠点整備事業(夜ノ森駅西口駅前広場造成事業)	富岡町	73,736	1	73,737	<p>令和元年度中の常磐線全線開通及び東西自由通路整備と一体的に西口駅前広場を整備することにより、周辺町村も含めた地域全体の生活利便性の向上・交流人口の拡大を図る。</p> <p>1. 事業の目的 富岡町では、平成27年6月に「富岡町災害復興計画(第二次)」をとりまとめ、夜の森・小良ヶ浜地区を将来発展ゾーンと位置付け、夜の森周辺の将来発展拠点の形成を検討していくとしている。 このような中、JRでは令和元年度中に常磐線の全線開通を予定しており、町は全線開通にあわせて東西自由通路の整備を行う計画である。 この東西自由通路整備と一体的に西口駅前広場を整備することで、既に避難指示が解除されている常磐線西側区域の生活利便性の向上、町外からのアクセス向上を図るだけでなく、町のシンボルでもある夜の森の桜並木等観光交流機能を有する特定復興再生拠点区域の将来的な避難指示解除を想定した、常磐線東側区域との交通結節点が整備され、町北部地域の交流人口の増加が期待できる。 西口駅前広場整備にあたり造成に係る費用に活用可能な制度がない状況にあるため、避難地域復興拠点推進交付金を活用し、西口駅前広場を整備することで復興計画の推進を図るとともに、周辺町村も含めた地域全体の生活利便性の向上・交流人口の拡大を図る。</p> <p>2. 今回申請事業 夜ノ森駅西口駅前広場整備に係る造成事業</p> <p>3. 完了予定時期 令和2年12月27日</p> <p>4. 経費の使用方法 工事請負費:73,737千円(うち交付申請額73,736千円)</p> <p>5. 算出根拠 別添のとおり</p>	

令和2年度避難地域復興拠点推進交付金事業 基金事業計画書

【基金の運用計画】

(単位:千円)

事業区分	基金の保有区分	令和2年度 当初保管額	運用益繰入 予定額	令和2年度 支出予定額	令和2年度 年度末保管予定額
令和2年度 避難地域復興拠点推進交付金事業	普通預金	53,851	0	53,851	0
合計		53,851	0	53,851	0

※ 本表は基金の保有区分ごとに記載すること

※ 基金の保有区分は避難地域復興拠点推進交付金交付要綱第14条第4項で定める基金の運用方法を参考に記載すること

※ 運用益繰入予定額は保有区分ごとの利率を参考に見込み額とを記載すること